

別記

黄書

一、尖崎毛糸工場理事員ト各峰毛糸合資会社ト間ニ於テハ労働争議ハ左記條件ヨリ妥ニ可滿解
 決スルヨリテ解決書三通ヲ作成シ各自一通宛保管所持スルモノトス
 二、臨時休業者中手書トシテ日給ハ八割ノ合社ハ支給スルモノトス
 三、但シ八月廿七日ヨリ九月八日迄各峰ハ九月分勞務賃額ト共ニ六割日支給スルコト
 四、但シ九月九日ヨリ至後
 五、各社ハ労働賃額トシテ労働賃額ハ全五百円以内ニ支給スルコトヲ承認ス
 六、各社労働賃額ハ全社ニ向テ前記解決以上ノ要求セザルコト
 七、各社賃額ニ於テ各峰ノ行動ハ決シテセザルコト第一不協定ハ各峰ノ行動ヲ阻害シ得
 八、各社賃額ニ於テ各峰ノ行動ハ決シテセザルコト第一不協定ハ各峰ノ行動ヲ阻害シ得
 九、各社賃額ニ於テ各峰ノ行動ハ決シテセザルコト第一不協定ハ各峰ノ行動ヲ阻害シ得
 十、各社賃額ニ於テ各峰ノ行動ハ決シテセザルコト第一不協定ハ各峰ノ行動ヲ阻害シ得

昭和六年九月七日

尖崎毛糸合資会社
 代表者 伊東 三郎
 代表者 田中 三郎
 代表者 高梨 三郎
 代表者 社納 三郎

0.9.9
 2978

昭和六年九月一日

高橋 三郎

内務大臣 安達謙蔵 殿
 社会局長 官殿

長谷川鑛物工場労働争議ニ関スル件(報告)

要旨 (散工四十三名、工場八名、職工ノ整理解雇セルノ子ハ
 河東倉庫労働組合、名義下ニ要求書ヲ提出申訴ニ入ル)

標記工場ニ争議發生セルカ其ノ状況左記ノ通り
 一、發生ノ所 京橋區月島所八ノ一一
 一、事業主側

發生ハ二八解決
 労働賃額 八
 関係労働組合 全七名